

2020年度

決 算 説 明 資 料

株式会社 大 光 銀 行

【目 次】

I. 2020年度決算の概況			
1. 損益状況	単	(1)
	連	(2)
2. 業務純益	単	(3)
3. 主要勘定残高	—	(3)
(1) 未残	単	(3)
(2) 平残	単	(3)
4. 利鞘	—	(4)
(1) 全店分	単	(4)
(2) 国内業務部門分	単	(4)
5. ROE	単	(5)
6. 有価証券関係損益	単	(5)
7. 自己資本比率(国内基準)	単・連	(6)
II. 貸出金等の状況			
1. 金融再生法開示債権	単	(7)
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	(7)
3. リスク管理債権の状況	単・連	(8)
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	(9)
5. 自己査定状況	単	(10)
6. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	(10)
7. 業種別貸出状況等	—	(11)
(1) 業種別貸出金	単	(11)
(2) 業種別リスク管理債権	単	(11)
(3) 消費者ローン残高	単	(12)
(4) 中小企業等貸出比率	単	(12)
8. 預金等、貸出金の残高	—	(13)
(1) 未残	単	(13)
(2) 平残	単	(13)
9. 預り資産(未残)の状況	単	(13)
III. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	単・連	(14)
2. 評価損益	単・連	(14)

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「2020年度決算の概況」以下の2020年3月期比、2020年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 2020年度決算の概況

1. 損益状況

【単体】

●コア業務純益は、役務取引等利益の増加や経費の減少があったものの、資金利益の減少などにより、前年同期比29百万円減少の26億34百万円となりました。また、投資信託解約損益を除くコア業務純益は、前年同期比3億48百万円増加の19億91百万円となりました。

●実質業務純益は、前年同期比5億60百万円増加の27億17百万円となりました。

●経常利益は、実質与信関係費用の減少があったものの、株式等関係損益の減少などにより、前年同期比75百万円減少の25億12百万円となりました。

●当期純利益は、特別損失の減少などにより、前年同期比4億19百万円増加の15億50百万円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
業務粗利益	15,326	209	15,117
(コア業務粗利益)	(15,243)	(△381)	(15,624)
国内業務粗利益	14,960	219	14,741
資金利益	14,119	△526	14,645
役務取引等利益	727	117	610
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	113 (83)	627 (589)	△514 (△506)
国際業務粗利益	366	△10	376
資金利益	345	△14	359
役務取引等利益	1	△2	3
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	19 (-)	7 (-)	12 (-)
経費(除く臨時処理分)	12,608	△352	12,960
人件費	6,954	△123	7,077
物件費	4,894	△184	5,078
税金	760	△44	804
実質業務純益	2,717	560	2,157
コア業務純益	2,634	△29	2,663
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,991	348	1,643
① 一般貸倒引当金繰入額	278	45	233
業務純益	2,439	515	1,924
うち国債等債券関係損益	83	589	△506
臨時損益	72	△590	662
② 不良債権処理額	690	△870	1,560
貸出金償却	584	△769	1,353
個別貸倒引当金繰入額	103	△88	191
偶発損失引当金繰入額	-	-	-
債権等売却損	3	△12	15
(貸倒償却引当費用①+②)	969	△825	1,794
株式等関係損益	647	△1,458	2,105
③ 貸倒引当金戻入益	-	-	-
④ 偶発損失引当金戻入益	6	5	1
⑤ 償却債権取立益	369	171	198
その他臨時損益	△259	△178	△81
経常利益	2,512	△75	2,587
特別損益	△207	118	△325
固定資産処分益	-	△9	9
固定資産処分損	65	△11	76
減損損失	141	△116	257
税引前当期純利益	2,304	42	2,262
法人税、住民税及び事業税	335	△789	1,124
法人税等調整額	418	412	6
法人税等合計	753	△378	1,131
当期純利益	1,550	419	1,131
(参考)実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	593	△1,001	1,594

(注) 1. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

2. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●親会社株主に帰属する当期純利益は、単体の業績を主因として前年同期比4億24百万円増加の15億71百万円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
連結粗利益	15,518	198	15,320
資金利益	14,484	△544	15,028
役務取引等利益	800	104	696
その他業務利益	233	637	△404
営業経費	12,840	△226	13,066
① 貸倒償却引当費用	987	△848	1,835
貸出金償却	584	△772	1,356
個別貸倒引当金繰入額	128	△96	224
一般貸倒引当金繰入額	271	33	238
偶発損失引当金繰入額	—	—	—
債権等売却損	3	△12	15
株式等関係損益	647	△1,458	2,105
② 貸倒引当金戻入益	—	—	—
③ 偶発損失引当金戻入益	6	5	1
④ 償却債権取立益	370	172	198
持分法による投資損益	10	2	8
その他経常損益	△147	△51	△96
経常利益	2,576	△59	2,635
特別損益	△207	118	△325
税金等調整前当期純利益	2,368	58	2,310
法人税、住民税及び事業税	348	△793	1,141
法人税等調整額	423	420	3
法人税等合計	772	△372	1,144
当期純利益	1,596	431	1,165
非支配株主に帰属する当期純利益	24	6	18
親会社株主に帰属する当期純利益	1,571	424	1,147
(参考) 実質与信関係費用 (①-②-③-④)	611	△1,024	1,635

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	2,514	513	2,001
--------	-------	-----	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社業務純益(勘定修正) - 内部取引

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	1	—	1
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
	(1) 実質業務純益	2,717	560
職員一人当たり(千円)	3,175	729	2,446
(2) コア業務純益	2,634	△29	2,663
職員一人当たり(千円)	3,077	57	3,020
(3) 業務純益	2,439	515	1,924
職員一人当たり(千円)	2,849	668	2,181

(注) 1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額
 2. 職員数は、期中平均人員(出向者を除く)で計算しております。

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 未残

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	資金運用勘定残高	1,449,057	36,392
うち貸出金	1,081,607	21,472	1,060,135
うち有価証券	360,379	14,000	346,379
資金調達勘定残高	1,603,110	160,525	1,442,585
うち預金	1,425,165	102,596	1,322,569
うち譲渡性預金	2,793	△37,650	40,443
うち借入金	116,400	66,200	50,200
うちコールマネー	941	289	652

(2) 平残

(単位：百万円)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
	資金運用勘定残高	1,424,944	29,767
うち貸出金	1,062,857	29,529	1,033,328
うち有価証券	355,175	906	354,269
資金調達勘定残高	1,515,178	68,403	1,446,775
うち預金	1,373,242	62,517	1,310,725
うち譲渡性預金	31,473	△9,399	40,872
うち借入金	68,646	21,425	47,221
うちコールマネー	776	50	726

4. 利鞘【単体】

(1) 全店分

(単位：%)

	2021年 3 月期		2020年 3 月期
		2020年 3 月期比	
資金運用利回 (A)	1.03	△0.07	1.10
貸出金利回 (B)	1.05	△0.02	1.07
有価証券利回	0.99	△0.20	1.19
資金調達利回 (C)	0.02	△0.01	0.03
預金等利回	0.02	△0.01	0.03
外部負債利回	0.00	△0.02	0.02
預金債券等原価 (D)	0.92	△0.07	0.99
経費率	0.89	△0.06	0.95
資金調達原価 (E)	0.85	△0.07	0.92
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.01	△0.06	1.07
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.13	0.05	0.08
総資金利鞘 (A) - (E)	0.18	0.00	0.18

(2) 国内業務部門分

(単位：%)

	2021年 3 月期		2020年 3 月期
		2020年 3 月期比	
資金運用利回 (A)	1.01	△0.07	1.08
貸出金利回 (B)	1.05	△0.03	1.08
有価証券利回	0.98	△0.21	1.19
資金調達利回 (C)	0.02	△0.01	0.03
預金等利回	0.02	△0.01	0.03
外部負債利回	0.00	△0.00	0.00
預金債券等原価 (D)	0.91	△0.07	0.98
経費率	0.89	△0.06	0.95
資金調達原価 (E)	0.85	△0.07	0.92
資金運用調達利回差 (A) - (C)	0.99	△0.06	1.05
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.13	0.04	0.09
総資金利鞘 (A) - (E)	0.16	0.01	0.15

5. ROE【単体】

(単位：%)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
コア業務純益ベース	3.48	0.02	3.46
実質業務純益ベース	3.59	0.79	2.80
業務純益ベース	3.22	0.72	2.50
経常利益ベース	3.31	△0.05	3.36
当期純利益ベース	2.04	0.57	1.47

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産－期首新株予約権) + (期末純資産－期末新株予約権)} ÷ 2で算出しております。

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	83	589	△506
売却益	1,640	△261	1,901
償還益	—	—	—
売却損	589	519	70
償還損	968	△444	1,412
償却	—	△924	924
株式等関係損益(3勘定戻)	647	△1,458	2,105
売却益	2,304	△171	2,475
売却損	1,630	1,385	245
償却	26	△98	124

7. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率(国内基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

●2021年3月末の自己資本比率(国内基準)[速報値]は、単体が8.94%、連結が8.98%となりました。いずれも規制値(4%)を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

(単位:百万円)

	[速報値] 2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.94%	0.11%	8.83%
(2) 自己資本 ①-②	71,138	596	70,542
コア資本に係る基礎項目 ①	73,069	804	72,265
コア資本に係る調整項目 ②	1,930	207	1,723
(3) リスク・アセット	795,647	△3,233	798,880
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,825	△130	31,955

【連結】

(単位:百万円)

	[速報値] 2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.98%	0.14%	8.84%
(2) 自己資本 ①-②	71,648	815	70,833
コア資本に係る基礎項目 ①	73,632	1,609	72,023
コア資本に係る調整項目 ②	1,983	794	1,189
(3) リスク・アセット	797,834	△3,435	801,269
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,913	△137	32,050

II. 貸出金等の状況

- ・未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として開示しております。

1. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,204	△822	4,026
	破綻先債権	447	△130	577
	実質破綻先債権	2,757	△692	3,449
	危険債権	14,982	482	14,500
	要管理債権	143	△31	174
	小計(A)	18,331	△369	18,700
	正常債権	1,078,766	25,402	1,053,364
	債権額合計	1,097,098	25,033	1,072,065

(単位：%)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
債権残高構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.29	△0.09	0.38
	破綻先債権	0.04	△0.01	0.05
	実質破綻先債権	0.25	△0.07	0.32
	危険債権	1.37	0.02	1.35
	要管理債権	0.01	△0.01	0.02
	小計	1.67	△0.07	1.74
	正常債権	98.33	0.07	98.26
	債権額合計	100.00	—	100.00

2. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
保全額(B)		14,382	△590	14,972
貸倒引当金		2,694	△282	2,976
担保保証等		11,687	△308	11,995

(単位：%)

保全率(B) / (A)	78.46	△1.60	80.06
--------------	-------	-------	-------

3. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	434	△139	573
	延滞債権額	17,607	△181	17,788
	3カ月以上延滞債権額	36	△37	73
	貸出条件緩和債権額	107	6	101
	合計	18,186	△350	18,536
(部分直接償却額)		(3,815)	(110)	(3,705)
貸出金残高(未残)		1,081,607	21,472	1,060,135

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△0.01	0.05
	延滞債権額	1.63	△0.05	1.68
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.01	0.00	0.01
	合計	1.68	△0.07	1.75

【連結】

(単位：百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	440	△139	579
	延滞債権額	17,609	△181	17,790
	3カ月以上延滞債権額	38	△36	74
	貸出条件緩和債権額	107	6	101
	合計	18,194	△352	18,546
(部分直接償却額)		(3,815)	(110)	(3,705)
貸出金残高(未残)		1,081,334	21,532	1,059,802

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△0.01	0.05
	延滞債権額	1.63	△0.05	1.68
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.01	0.00	0.01
	合計	1.68	△0.07	1.75

4. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	貸倒引当金	4,552	△8
一般貸倒引当金	1,836	278	1,558
個別貸倒引当金	2,716	△286	3,002

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	貸倒引当金	4,680	△19
一般貸倒引当金	1,897	272	1,625
個別貸倒引当金	2,783	△291	3,074

5. 自己査定状況【単体】

(単位：百万円)

債務者区分		分類状況				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先		447	338 (122)	108	— (1)	— (214)
実質破綻先		2,757	1,911 (1,048)	845	— (224)	— (639)
破綻懸念先		14,982	9,062 (7,457)	2,054	3,865 (5,471)	—
要 注 意 先	要管理先	149	4	144	—	—
	その他の要注意先	127,006	55,001	72,005	—	—
正常先		951,754	951,754	—	—	—
合計		1,097,098	1,018,073	75,158	3,865	—

(注) 1. ()内は引当前の分類金額
2. 部分直接償却額 3,815百万円処理後の計数

6. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

(単位：百万円)

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権		
債務者区分	残高	保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高	
破綻先	447	231	215	100.00%	破産更生等債権	3,204	破綻先債権	434	
実質破綻先	2,757	1,894	863	100.00%			延滞債権	17,607	
破綻懸念先	14,982	9,511	1,605	74.20%	危険債権	14,982	3カ月以上延滞債権	36	
要 注 意 先	(うち要管理債権)	(143)	(50)	(10)	(42.28%)	要管理債権	143	貸出条件緩和債権	107
	要管理先	149	55	10	44.16%			小計	18,331
	その他の要注意先	127,006				正常債権	1,078,766		
	正常先	951,754							
	合計	1,097,098				合計	1,097,098		

7. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

業種	2021年3月末	2020年3月末比	
		2020年3月末	2020年3月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,081,607	21,472	1,060,135
製造業	90,894	5,602	85,292
農業, 林業	6,014	△539	6,553
漁業	211	△213	424
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,247	△79	1,326
建設業	63,661	10,132	53,529
電気・ガス・熱供給・水道業	7,572	△272	7,844
情報通信業	4,397	255	4,142
運輸業, 郵便業	20,486	530	19,956
卸売業, 小売業	73,312	3,669	69,643
金融業, 保険業	86,884	△3,617	90,501
不動産業, 物品賃貸業	147,801	△9,309	157,110
サービス業等	100,848	6,905	93,943
地方公共団体	137,964	△2,730	140,694
その他	340,307	11,136	329,171

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

業種	2021年3月末	2020年3月末比	
		2020年3月末	2020年3月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	18,186	△350	18,536
製造業	3,030	509	2,521
農業, 林業	70	6	64
漁業	—	—	—
鉱業, 採石業, 砂利採取業	138	4	134
建設業	2,691	225	2,466
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	191	△280	471
運輸業, 郵便業	360	△55	415
卸売業, 小売業	2,695	△451	3,146
金融業, 保険業	500	500	0
不動産業, 物品賃貸業	910	△164	1,074
サービス業等	3,976	△106	4,082
地方公共団体	—	—	—
その他	3,621	△536	4,157

(3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	消費者ローン残高	327,754	12,813
うち住宅ローン残高	306,350	13,221	293,129
うちその他ローン残高	21,403	△408	21,811

(4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	中小企業等貸出比率	77.24	1.16

8. 預金等、貸出金の残高【単体】

●預金等（預金＋譲渡性預金）の残高は、法人預金及び個人預金が増加したことなどにより、2020年3月末比649億46百万増加し、1兆4,279億59百万円となりました。

●貸出金の残高は、住宅ローンを中心に消費者ローンが増加したほか、事業者向け貸出が増加したことなどにより、2020年3月末比214億72百万円増加し、1兆816億7百万円となりました。

(1) 末残

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,427,959	64,946	1,363,013
うち新潟県内	1,266,553	62,953	1,203,600
貸出金	1,081,607	21,472	1,060,135
うち新潟県内	743,934	25,085	718,849

(2) 平残

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月期比	
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,404,715	53,117	1,351,598
うち新潟県内	1,254,142	46,290	1,207,852
貸出金	1,062,857	29,529	1,033,328
うち新潟県内	722,575	29,169	693,406

9. 預り資産（末残）の状況【単体】

●預り資産の残高は、投資信託が順調に増加した結果、全体では2020年3月末比95億63百万円増加し、1,399億39百万円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
預り資産	139,939	9,563	130,376
投資信託	44,691	10,232	34,459
公共債	12,168	△557	12,725
保険	83,079	△112	83,191

Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに69億91百万円となりました。

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券		時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券		償却原価法（定額法）
その他有価証券	時価のあるもの	時価法（評価差額を全部純資産直入法処理）
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式		原価法

（注） 単体・連結ともに同一の基準であります。

2. 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△214	△138	0	215	△76	4	81
その他有価証券	7,206	6,762	10,788	3,581	444	8,778	8,333
株式	4,789	1,379	4,905	115	3,410	3,587	176
債券	1,050	△1,115	1,415	365	2,165	2,764	598
その他	1,366	6,497	4,467	3,100	△5,131	2,427	7,558
合計	6,991	6,624	10,788	3,797	367	8,783	8,415
株式	4,789	1,379	4,905	115	3,410	3,587	176
債券	835	△1,253	1,416	580	2,088	2,768	679
その他	1,366	6,497	4,467	3,100	△5,131	2,427	7,558

（注） 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2021年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、5,123百万円であります。

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△214	△138	0	215	△76	4	81
その他有価証券	7,206	6,762	10,788	3,581	444	8,778	8,333
株式	4,789	1,379	4,905	115	3,410	3,587	176
債券	1,050	△1,115	1,415	365	2,165	2,764	598
その他	1,366	6,497	4,467	3,100	△5,131	2,427	7,558
合計	6,991	6,624	10,788	3,797	367	8,783	8,415
株式	4,789	1,379	4,905	115	3,410	3,587	176
債券	835	△1,253	1,416	580	2,088	2,768	679
その他	1,366	6,497	4,467	3,100	△5,131	2,427	7,558

（注） 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については連結決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2021年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、5,123百万円であります。